

カ 令和6年度予算の概要

令和6年度流山市水道事業会計予算は、給水栓数95,088栓、年間総給水量20,454,455立方メートルを予定値として編成した。

収益的収支については、収入を4,008,026千円、支出を3,464,789千円計上し、資本的収支については、収入を1,010,555千円、支出を2,741,590千円で計上した。

収益的支出の主なものは、北千葉広域水道企業団等からの受水費などの原水及び浄水費1,590,546千円、減価償却費961,665千円などである。

資本的支出の主なものは、配水施設に係る工事請負費などの配水施設費1,065,710千円、企業債償還金547,735千円などである。

キ 水道事業の経営方針

令和4年度末の給水人口が対前年度比1.86パーセントの増加となる一方で、給水収益は決算で3,256,273千円(税抜き)で、前年度比0.03パーセントの増加となった。

このような中で、経営努力等により、収益的収支全体では930,558千円の黒字となったが、今後も安心安全な水を安定供給するために、施設設備の更新・改良事業や、配水管網の拡張整備を引き続き展開していく必要がある。